



ふぞくの風

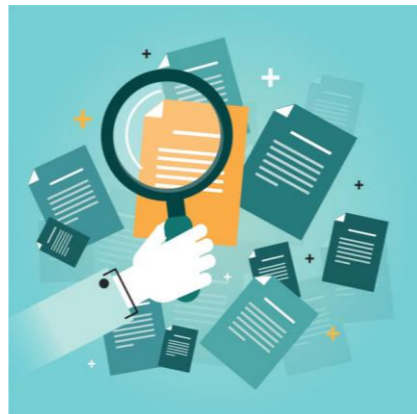
「ジェネレーター」が求められる時代

副校長 池浦 也寸志

議論の内側に踏み込み、共に考える「ジェネレーター」

2020年度から22年度にかけて施行された新学習指導要領で注目を集める「探究学習」。本校でも昨年子どもたちに自由に課題を見付けてもらい、およそ1年かけて課題を探究してきました。この探究の時間に関しては、教員の役割は、従来の「ティーチャー」としての「知識を教える人」から「ジェネレーター(共に活動に参加して内側から促す人)」へ変わる必要があることを示唆しています。1年間の活動の中で、農業に興味をもった子は、実際に鹿大の農園に出向いて、鹿児島の伝統野菜を育てたり、毎回、いろいろな野菜を収穫しては、家で料理を試してみたりしていました。また、インセクタリウム(昆虫の館)を抜本的に改造して、将来、ホテルを飛ばしたいとピオトープづくりに励んだグループも見受けられました。

教員も農業の知識があるわけではなく、ピオトープづくりも子ども主体が進められ、教員も試行錯誤しながら協力して、新たな課題を見付けては、解決のために資料を見付けながらの歩みとなりました。ジェネレーターとして子どもに寄り添うためには、5つの重要なポイントがあります。1つ目は「**テーマ選び**」です。自身が詳しいテーマだと、自分のコントロールが強くなってしまいがちです。ですから最初は、教員自身の専門分野などの垣根を乗り越えて、自分があまり詳しくないことや最新のテーマを選ぶことが大切です。



2つ目は、アイデアを出すときには「**くだらないことでも、思いついたことを発言してしまうこと**」です。従来型の授業を経験してきた子どもたちは、教員が答えを知っているものだと思いがちです。しかし、答えを与えられるのではなく、自分たちで考えた末に辿り着くことこそが探究学習の醍醐味なのです。

3つ目は、例えば……と、「**具体例を示してみる**こと」です。

4つ目と5つ目は、教師であっても「**分からないことを分からない**」と言える関係や「**いろいろなことを言い合える**」関係といった子どもと教員の垣根の高さを発想の連鎖を阻害しない程度のフラットな高さにすることが大切です。

「ジェネレーターになるには、何か新たなスキルを身に付けることが必要なわけではありません。足し算ではなく、むしろ引き算です。『先生らしくあろう』という鎧(よろい)を脱いで、教員も一人の人間として自分の感性や発想を持ち込むよう職員一同、共通理解し、新しい学習「探究」のカリキュラム開発に励んで参ります。

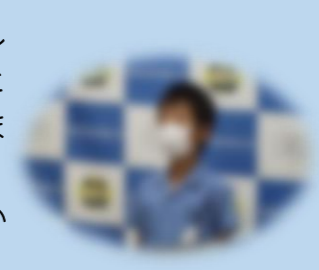
自己有用感を高める教育活動の推進 ～「美しさ」をキーワードとして～

「美しさ」を広げる後期へ

10月17日(月)から後期が始まりました。始業式では、2名の代表児童が次のような後期の決意を述べました。

友達と仲良くするために、自分から話したり、友達の近くに行き「あそぼう」と声をかけたりしていきたいです。(中略)「まずはやってみよう」という気持ちを持ち、一歩を踏み出していくことを大事にしていきたいです。

【2年生代表】



【美しい姿勢で真剣に話を聴く子どもの姿】

この発表からは、これまでの友達との関わり方を振り返り、勇気をもって新たな一歩を踏み出したいという強い思いが伝わります。友達への声かけや一歩を踏み出そうとする思いや気持ちこそが「美しさ」を広げようとする姿であると考えます。

附属小学校全体の絆を深めていくために、あいさつ、ちょボラ、清掃活動、委員会活動など学年を越えた活動に積極的に取り組んでいきます。そして、学年を越えたつながりをつくりながら、笑顔を広げていきます。

【6年生代表】



この発表からは、最上級生として学校全体に目を向け、附属小の伝統を守り、下級生へ引き継ぎながら残りの小学校生活を悔いなく過ごしたいという思いが伝わります。そして笑顔を広げていこうとする思いや気持ちこそが「美しさ」を広げようとする姿であると考えます。

このような思いや気持ちは、これから行われる遠足・宿泊的行事や音楽発表会、卒業式といった集団で活動する行事において発揮され、美しい姿として表れると考えます。今後も、子どもたちの美しさが溢れる姿を価値付けていきます。

日頃の学習の成果を発揮！～授業力アップ講座～

10月22日(土)に授業力アップ講座が開催されました。県内各地から300名を超える先生方が来校される中、子どもたちは日頃の学習の成果を発揮し、伸び伸びと学習する姿を参観していただきました。授業後の意見交換会では、先生方から「子どもたちが意欲的に活動している姿がすばらしかった。」「次年度の公開研究会も楽しみです。」といった声がありました。今後も先導的な研究を推進し、県内の先生方とつながりながら、本校の使命を果たしていきたいと考えます。



【友達と協力しながらプレーする子どもたちの姿】

【11月の主な行事】

- | | | | |
|-------|-----------------------|---|-----------------|
| 1日(火) | 学校参観週間(～5日)
冬服完全更衣 | 14日(月) | 読書旬間(～25日) |
| 2日(水) | 4年宿泊学習(～2日) | 20日(日) | 新1年入学児童選考保護者説明会 |
| 4日(金) | マナーアップ期間(～10日) | 21日(月) | PTA講演会 |
| 6日(日) | 教育実習 参加観察実習 | 28日(月) | 校内人権週間(～12/2) |
| 7日(月) | 家族参観 | ※ 鹿児島市内の新型コロナウイルス感染症の感染状況によって行事の中止・変更の可能性
があります。 | |
| 9日(水) | 身体計測(～10日) | | |
| | | | |